

人が動く、国土が躍動する。
国土交通省



みなと しみず

発行

中部地方整備局
清水港湾工事事務所
清水港事務所
御前崎港事務所
下田港事務所

《日の出マリンフェア アンケート結果》

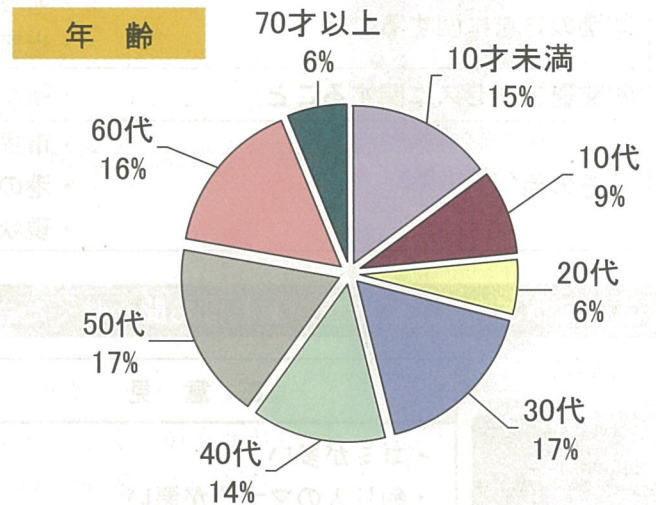
平成14年11月2、3日に清水港で開催された「日の出マリンフェア」において、当事務所が実施した清水港利用に関するアンケートの結果がまとまりましたのでご報告します。



〈アンケートに記入している様子〉

人数・性別

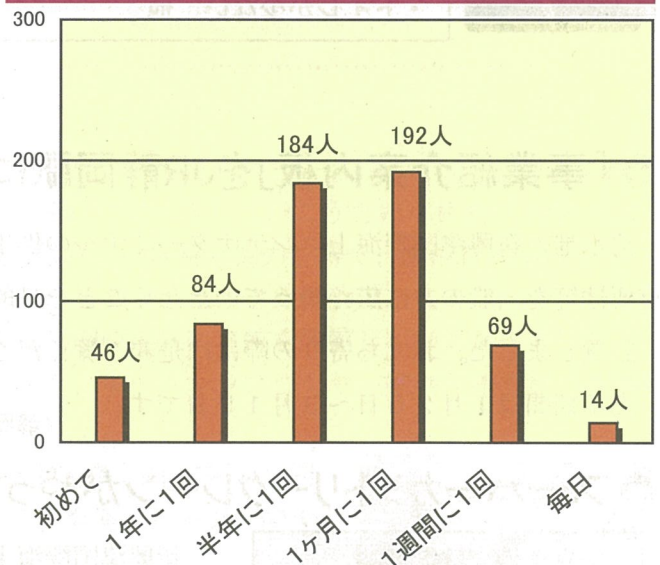
男性	315人
女性	277人
合計	592人



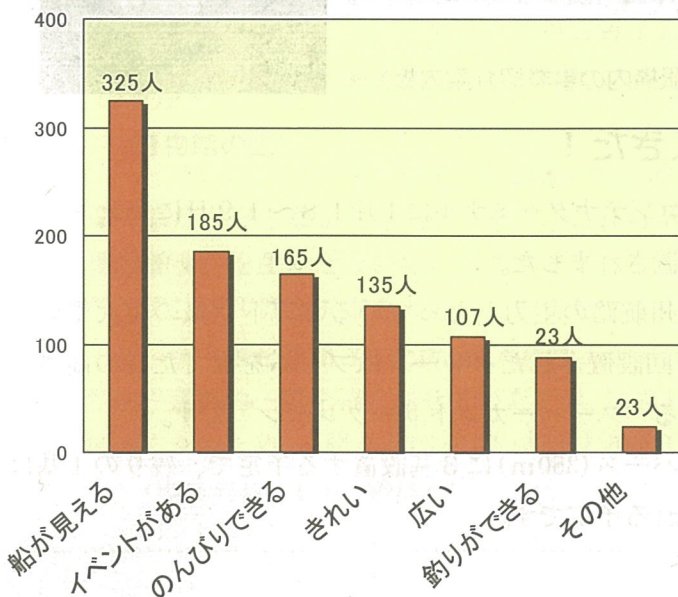
Q. どこから来ましたか？

清水市内	241人
静岡市内	168人
静岡県内	124人
その他	59人

Q. 清水港にはどのくらいの頻度で来ますか？



Q. 清水港のどこが好きですか？（複数回答）



うわあ～。
みんな「清水港」
のこんなところが
好きなんだね！

(アンケート結果のつづき)

Q. 清水港のここが変わって欲しい!と思うところはどこですか?

①港湾施設の改善・整備に関すること	・大型船が接岸できる港 ・岸壁が狭い ・駐車場をふやしてほしい ・釣り場がほしい ・公園をつくってほしい 他
②環境改善に関すること	・ゴミをなくして、きれいな港になってほしい ・景観を更に魅力的に、きれいに、親しみやすくしてほしい 他
③港のPRに関すること	・もっとイベントを開催してほしい ・世界の国の船がたくさん来てほしい 他
④交通アクセスに関すること	・駅からの交通手段をもっと便利にしてほしい 他
⑤その他	・市民の憩いの場所になってほしい ・港の役割と共に観光スポットになってほしい ・現状のままでいい 他

Q. 何かご意見、ご感想があればお聞かせください!



ご意見	ご感想
<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミが多い ・釣り人のマナーが悪い ・清水港をもっとアピールすべき ・車イスの方の配慮がわかりにくい ・トイレが少ない 他 	<ul style="list-style-type: none"> ・清水港からみる富士山が一番好き ・清水港にくると心がなごむ ・パネルでの説明がわかりやすかった ・ヒラメの放流などがあり楽しかった ・海王丸がすばらしい 他



ご協力いただき、ありがとうございました

◆「事業紹介案内板」をJR静岡駅に設置

清水港の新興津国際海上コンテナターミナルの供用開始にむけて、整備内容や重要性等を一般の方に広く知っていただくことを目的にJR静岡駅構内に案内板を設置しました。お立ち寄りの際には是非ご覧ください。

掲示期間は1月20日～3月19日です。

〈静岡駅構内の事業紹介案内板〉→



◆スーパーガントリークレーンがやってきた!



〈新興津岸壁に設置されたガントリークレーン〉

新興津国際海上コンテナターミナルに1月18～19日にガントリークレーン2基が設置されました。

近年、北米・欧州航路の主力となっている5万トン級の超大型船に対応するため、今回設置されたクレーンはブームを立てた時の高さが約104mにもなる“スーパーガントリークレーン”です。

岸壁(-15m)1バース(350m)に3基設置する予定で、残りの1基は2月初旬に設置される予定です。

◆ 民間団体の活動(その3)

清水港周辺で、地域づくりに奮闘され当事務所とも縁の深い諸団体をシリーズで紹介しています。

第3回目は「NPO^{ゆう}夢生の会」と「みなとまるごと博物館 SHIMIZU の会」の2つの団体を紹介します。

なお、このコーナーは今回でしばらくお休みいたします。

NPO^{ゆう}夢生の会

清水港は、市民生活に欠かせない産業や経済の場であるとともに、郷土の歴史や文化の匂いのするロマンあふれる湊です。

1999年の開港100周年を節目に、市民参加型の「港づくり」のためのワークショップが開催され、これに参加した人たちが1年間学んだことを生かそうと、ボランティアグループ「夢生の会」を結成し、港の環境美化活動から始め、2001年7月にNPO法人に認証されました。

こうした活動に欠かせないのが行政との協力です。

清水港管理局や清水港湾工事事務所のみなさんと一緒になって「ガーデンポート清水クリーンアップ大作戦」なども行っています。

清水港も新興津国際海上コンテナターミナルの完成(第1バース)により、新たな時代を迎えようとしており、私たちの活動の場も大きく広がろうとしています。このような私達と一緒に汗を流し、喜びを感じていただける会員を募集しています。(代表理事 南 典枝)



〈美化活動の様子〉



〈ガーデンポート清水
クリーンアップ大作戦〉

みなとまるごと博物館 SHIMIZU の会



〈この旗が↑
博物館の証〉

当会は、国際貿易港として発展し、歴史的遺産と文化が詰まった魅力あふれる清水港の素晴らしさを多くの人達にアピールしていこうという目的で1998年に発足しました。その後、地域の皆さんの理解と協力を得て、開港百周年の1999年に清水の歴史・文化・産業のすべてを紹介する生きた博物館として「小さな博物館」を清水市内に26館、2001年には興津地区に8館を開館していただきました。

この他、まちなみウォッチング、ルートマップづくり、案内看板設置、美濃輪寄席などを行っています。

一方、課題はウォッチングや博物館開館依頼の訪問などを土日に実施しているため、海運や水産業に関す

る企業や官庁などとなかなか交流できず、これらが持っている博物館資源を生かせないでいることです。

昨年2月に石川県金沢市の大野・金石まちづくり協議会の皆さんが清水港を訪問された際、清水港湾工事事務所の依頼で私達の活動の一環を紹介させていただき、にぎわいと元気な町づくりのため、一層がんばっていこうと決意したところでした。(事務局長 山田 勝清)



〈まちなみ
ウォッチングの様子〉



〈案内看板を作成〉

◆ みちで遊んじゃおうIN清水駅前銀座

平成14年11月23日に中部横断自動車道早期実現のため、清水駅前銀座のイベント広場で「みちで遊んじゃおうIN清水駅前銀座」が開催されました。当事務所



〈宮城島市長〉

では、港と道の連携による物流の一層の効率化を図っていくことの重要性や、現在の清水港の整備状況をパネル等で紹介しました。

当日は、中部横断自動車道計画沿線の特産品入りの鍋が無料で配られ、午後には促進協議会会長でもある宮城島清水市長も会場を訪れ、この鍋を来場者の方と味わいながら早期実現を期しておられました。



〈質問に答える
橋場副所長〉

◆ みなとづくり見学会

地域コミュニケーション（広報公聴）活動の一環として、国民のみなさんに広く“みなと”の果たす役割を理解していただくため、港に関する講座や船に乗って実際に港をみてもらう「みなとづくり見学会」を行っています。

実施日	団体名
H14. 11. 14	上海会(9名)
12. 2	静岡商工会議所・女性部(16名)
H15. 1. 24	志太榛原地区行政相談連絡協議会(20名)
1. 28	静岡商工会議所・常任委員会(90名)
(黒字：清水港、青字：御前崎港 実施)	

清水港紹介番組、TV放映決定!!

清水港の魅力を次郎長が旅をしながら紹介する、当事務所製作中のTV番組“清水の次郎長が行く！ドラマティック清水港の旅！”(仮題)が放映されます。ぜひご覧下さい！



● 東海テレビ

2月21日(金) 14:55~15:50

● 静岡第一テレビ

3月 8日(土) 10:30~11:25

◆ 管内の動き

H14. 1 1. 9	いきいきモニター会議	H14. 1 2. 1 3	清水港地震対策協議会
1 1. 1 0	まんなかビジョン討論会	H15. 1. 1 8~1 9	新興津岸壁ガントリークレーン据付
1 1. 1 2	不当要求防止責任者講習	1. 2 7	大井川港地方港湾審議会
1 2. 5~6	管内事業報告会		



「海とみなとの相談窓口」開設

全国共通フリーダイヤル



大いに良くなるみなと

0120-497-370

受付時間 9:00~12:00と13:00~17:00
(土・日・祝祭日を除く)



〔相談内容〕

- ・海やみなとの利用に関する事
- ・総合的な学習の時間に関する事
- ・みなとの構想や計画に関する事
- ・海やみなとでの自然再生や緑地の維持管理に関する事
- ・みなとの防災に関する事
- ・その他海とみなとに関する事